

の



12/1 2021

南部コミュニティセンターだより No. 260

色あざやかに！



「PPバンドで作るハンドバッグ」



先生の見本品です！
完成が待ち遠しいですね

11月12日より3回講座で、「PPバンドで作るA4サイズのおしゃれバック」をさくらんぼの家 梅津仁美さんより教えていただきます。受講生17名はPPバンド24色の中から、事前に色や柄を選び初日を迎めました。

1回目は底を作り側面の立ち上げまで取り組みました。テープの反りを上手にいかしながら縦横に隙間なく編みました。

2回目はカゴを形にして、端の処理まで行いました。講師が華麗な手さばきで編む様子を見ていると、とても簡単そうに見えるのですが、実際にやってみると力の加減が難しく、形のバランスを整え、しっか

りした形になるまでテープを締め上げる作業に時間を費やしました。締め上げ方にもちょっとしたコツがあることを学び調整していくと、たちまちカチっとしたカゴバック本体が出来上がりました。

3回目は飾り紐をつけ、持ち手を編んでボタンをつけて完成させる予定です。次回に向けて各自調整と準備を進めながら最終回の出来上がりを楽しみにしているようです。



まさに、大人が楽しい「パステルアート」



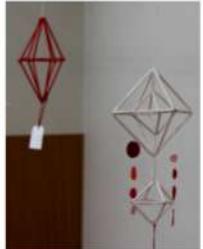
10月5日と26日の2回にわたり開催し、7名が受講しました。パステルを削り指につけ、白い用紙においた型紙の中をクルクルと指でなぞり、色をのせていく技法です。先生からは、「同じモチーフでも粉のつげぐあい、力の入れ具合、また色の選び方や重ね方によって違いが出るところが面白いところですが、失敗はないので、安心して描いてくださいね」と教えていただきながら、1回目はお地蔵さんをモチーフに、2回目は来年の干支「寅」を、見本の作品を参考にしながら楽しく試行錯誤して作品作りを楽しんでいらっしゃいました。同じモチーフなのに表情や雰囲気が様々で、最後にその個性が出た作品をみながら鑑賞会をしました。「童心にかえってたのしめた、感触が心地よい、孫と楽しめそう！」などの感想が出され、楽しい時間を過ごしていただきました。



「大人の癒しパステルアート講座」を講師にパステルアートインストラクターの佐々木由美子氏をお招きし、

心と身体のリフレッシュ講座 「北欧光のモビール<ヒンメリ>を作ろう」

10月12日（火）工芸作家 まきふみひと氏をお迎えしてフィンランドの伝統工芸品「ヒンメリ」作りを教えて頂きました。本当は、農閑期に麦わらで作るのだそうですが手に入りづらいので今日は赤や黒のストローを代用して基本の八面体を作ります。それから個々に応用作品を作りました。基本の形を覚えてしまえば後はストローの長さを変えたりしてオリジナルの作品を作ることができます。皆さん数個の多面体を組み合わせて講師が用意してくださったタッセルやマスキングテープで装飾してそれぞれ素敵な作品が出来上がりました。講師から「ヒンメリ」は口伝で伝承してきたものでどの様に作っても最終的にその形になれば良いとのこと。とっても気軽に作れるのでクリスマスのオーナメントやモビールとして窓辺に飾り光りをあて陰影を楽しみたいものです。北欧の暮らしや歴史など、まきさんの優しい口調に癒されながらお聞きしての素敵な時間が流れましたひとときでした。



活動推進員
今野 圭子



まちなか歴史夜話



10月29日に「まちなか歴史夜話」が23名の参加をいただき開催されました。講師には、九里学園高等学校教諭の遠藤英先生に務めていただき、「置賜史で全国史を学ぶ」というテーマで講演をいただきました。

約1万年前の縄文時代からのお話しで、高畠町の「日向洞穴」の発見で狩猟採取生活の人々は、山の地形を生かし自然洞穴に住み、全面には水の地で生活しており、旧石器時代から縄文時代への発展過程を解明する上で極めて貴重な場所となっており、研究から縄文時代「草創期」の追加となったとのことです。

また、米沢市の「一の坂遺跡」では、全長43.5mにも及ぶ大型竪穴住居や8棟の竪穴住居群が発見され、石器工場と考えられ、ほとんど類を見ない遺跡との驚きの話でした。

その後の古墳時代、奈良時代、平安時代、鎌倉時代、室町時代、安土桃山時代、江戸時代、明治時代、大正時代、昭和時代でも、置賜史での人物や関連する施設を学ぶことで、その時代の出来事や人物との関連で全国史を学ぶことができることでした。

縄文時代からのお話しで、一回の講演では時間が足りない位でしたが、その時代・時代の貴重なお話しがお聴きでき、置賜にはたくさんの遺跡が存在し、私たちの知らない事柄も多く、非常に興味深い話でした。



第30回 ふれあいポプラ祭【展示部門】No. 2

10月1日(金)より、サークル・団体を順次変えながら、南部コミセンのロビーにてふれあいポプラ祭【展示部門】を開催しました。一人ひとりの思いがこもった素晴らしい作品が展示され、沢山の方々にご覧いただきました。



つくしんぼクラブ

各施設の紹介や子ども達の活動の様子を、今年はお菓子のキャラクターと共に展示していただきました。

陶芸・縫物・絵画など様々な作品を展示していました。
だきました。色鮮やかで楽しい作品ばかりでした。



年金よねざわ俳句会

今の季節をテーマに詠んだ俳句を展示していただきました。風情が感じられる作品がいっぱいでした。



防犯協会南部

南部小、米沢第2中の子ども達の防犯標語やポスターの展示をしていただきました。



美文字の会

心を込めて書かれた書道作品をロビーとホールに展示していただきました。見事な作品ばかりでした。



米沢ひょうたん愛好会

ロビーとホール一面に78点もの表情の違う、
雰囲気のある作品を展示していただきました。



こどもふれあい茶道

10月30日(土)今までの練習の成果を発表するお茶会を行いました。例年ですとポプラ祭でお客さんを相手にお点前を披露しますが、今年も展示の部のみの開催の為、コミセン職員と子ども達が交互にお客さんと裏方になり、練習の成果を披露していただきました。みんな緊張している様子でしたが、表情はきりっとしており、とても良い発表会になりました。





12月予定 (11月22日現在)

南部地区受彰者合同祝賀会 並びに 南部地区合同新年会 中止のお知らせ

恒例の南部地区受彰者合同祝賀会並びに南部地区合同新年会については、1月8日に開催予定しておりましたが、11月16日に発起人会で開催の検討を行いました。

現在、全国的に新型コロナウイルス感染者数は減少しておりますが、多くの参加者をいただくため密の状態は避けがたく、まだ飲食を伴う開催も難しい等、残念ながら中止の判断をさせていただきました。

皆様には、なにとぞご理解の程、よろしくお願ひいたします。

なお、受彰者の紹介は来月にさせていただきます。

発起人代表 小林 秀一

南部コミセンの消防訓練を実施

11月1日(月)、10時から南部コミセンの消防訓練が実施されました。

2階給湯室からの出火を想定し、館内非常放送や119番通報訓練、避難誘導訓練等を実施しました。

避難誘導訓練には、当日利用者の「南部いきいき卓球クラブ」の皆さん17名にも参加していただきました。

訓練終了後には、コミセンの鈴木委員長からスムーズな避難であったこと等の講評をいただきました。また、参加者には水

消火器による消火訓練も体験していただき、使い方も学んでいただきました。これから寒い時期に向かう中で、火の取り扱いには十分注意したいものです。

【ふれあい口芝一展】

◎遠藤きよ子刺し子教室

11月30日(火)～12月12日(日)

●暮らしと電気安全

12月

照明器具の清掃はこまめに。

照明器具は清掃することで20～30%明るくなります。また、一般的な蛍光灯の寿命は7,000時間くらいです。蛍光灯の両端が燃えなくなったものは、取替え時を過ぎているかもしれません。(夜間数時間の使用でしたら約2年、昼間も使うようでしたら1年を目安としてみてください。)年末の大掃除と一緒に照明器具の清掃を行いましょう。このことは、省エネにもつながります。また新しいものに取替える際は、高効率のLED照明にしましょう。



年末年始休館のお知らせ

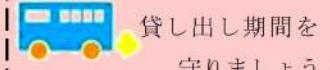
12/29(水)～1/3(月)まで
休館となります。



移動図書アタゴオル 今月の巡回日

12月21日(火)

10:00～10:30



貸し出し期間を
守りましょう！

南部地区の 人口と世帯

男 4,614人(±0)
女 4,369人(-9)
世帯 4,305世帯(-2)
11月1日現在
※()内の数字は前月との比較